



コンバットパトロール：アデプトゥス・メカニカス

ヴェラスク・アルファ中隊

エンジンシーア・ヴェラスクによって初めて編成されたこの諸兵科合同戦闘中隊は、タービン都市シャドラヴォルスク周囲を巡る戦闘で、ヴェラスクに守りと戦闘能力をもたらしている。機関整備師ヴェラスクはオルクの侵略によって損害を受けた交換聖廟を修理し、殺害された技術賢人とともに失われた技術遺産を回収しようと努めた。そして、ヴェラスク麾下のサイボーグ戦士たちは、壊滅的な火力によってグリーンスキンの大波を次々と駆逐していった。

このコンバットパトロールは、以下のユニットで構成されている：

A 機関整備師ヴェラスク

(1 体)

- この兵は以下のウォーギアを装備している：メカニカス・ピストル、万機神の斧、サーボアーム。

B スキタリ・レンジャー

(10 体)

- 1 体のスキタリ・レンジャー・アルファは以下のウォーギアを装備している：メカニカス・ピストル、アルファコンバットウェポン。
- 6 体のスキタリ・レンジャーは以下のウォーギアを装備している：ガルヴァニックライフル、クロースコンバットウェポン。
- 1 体のスキタリ・レンジャーは以下のウォーギアを装備している：ガルヴァニックライフル、クロースコンバットウェポン、強化型データテザー。
- 1 体のスキタリ・レンジャーは以下のウォーギアを装備している：アークライフル、クロースコンバットウェポン。
- 1 体のスキタリ・レンジャーは以下のウォーギアを装備している：トランスウラニック・アルケブス、クロースコンバットウェポン。

C カタフロン・デストロイヤー

(3 体)

- 1 体のカタフロン・デストロイヤーは以下のウォーギアを装備している：ヘヴィ・グラヴキャノン、フォスフォール・ブラスター、クロースコンバットウェポン。
- 2 体のカタフロン・デストロイヤーは以下のウォーギアを装備している：カタフロン・プラズマカルヴァリン、コグニス・フレイマー、クロースコンバットウェポン。

D オナガー・デュックローラー

(1 体)

- この兵は以下のウォーギアを装備している：ダイダロス・ミサイルランチャー、コグニス・ヘヴィスタバー、イカルス・アレイ、デュックローラーの脚部、広域スペクトラム・データテザー。

カタフロン・プラズマカルヴァリン

ヘヴィグラヴキャノン



カタフロン・デストロイヤー



メカニカス・ピストル

アルファコンバットウェポン

スキタリ・レンジャー・アルファ

ガルヴァニックライフル



アークライフル

スキタリ・レンジャー

イカルス・アレイ



トランスウラニック・アルケブス



スキタリ・レンジャー



D

B

C

A

コンバットパトロール：アデプトゥス・メカニカス ヴェラスク・アルファ中隊

アビリティ

ヴェラスク・アルファ中隊を使用するためのデータシートは以下のページに記載されており、これはコンバットパトロールのゲーム専用にデザインされたものとなっている。ユニットのデータシートには、そのユニットが有しているすべてのアビリティが記載されている。ユニットのデータシートには、そのユニットが有しているすべてのアビリティが記載されている。アビリティの中には、『命令教条』のように、多くのユニットのデータシートで参照されている陣営アビリティも含まれている。『命令教条』は下で詳述する。

命令教条

戦場へと向かう帝国技術局の軍勢というものは、恐ろしくも栄光に満ちた光景である。そこに属する個々の兵は、見る者の感情をかき乱すような人類と機械の融合体なのだ。指導層である技術司祭やその下の熱狂的な従者たちは万機神を称えて機械的な変調の掛かった声を響かせ、スキタリの兵や機械奉仕者は主人からロードされた命令教条の働きにより操作される。それにより戦士たちの能力は目的に応じて強化されるのだ。

バトルラウンド開始時、自軍は以下の命令教条から1個を選択できる。そのバトルラウンド終了時まで、選択した命令教条が自軍に対して発動している状態となり、『命令教条』アビリティを有する自軍内のすべてのユニットは、下記の通りに対応するアビリティを得る。

迎撃命令

- このユニット内の兵が装備している射撃武器は【ヘヴィ】アビリティを得る。
- このユニットが射撃攻撃の対象となった際、このユニットが自軍側初期配置ゾーン内にいる場合、その攻撃の【貫通値】は1ポイント弱体化する。

征服命令

- このユニット内の兵が装備している射撃武器は【アサルト】アビリティを得る。
- このユニット内の兵が射撃攻撃を行なう際、その攻撃の対象が敵軍側初期配置ゾーン内にいる場合、その攻撃の【貫通値】は1ポイント向上する。

強化

自軍のテックブリスト・エンジンシア・兵は自軍のウォーロードであり、『万能型弾道データテザー』の強化を持つ。この強化は『指示電流ウェハー』に変更してもよい。

強化 1

万能型弾道データテザー

この戦士の小脳深部には、太古の貴重な強化器官が埋め込まれている。これを用いれば、軌道上のサーヴィター衛星とデータ唱和アップリンクを常に維持することができる。それにより高度照準考算機を用いて、所持者の光学装置にバイナリー占光を表示させることが可能となる。

装備者が属するユニットが射撃を宣言する際、それらの攻撃を解決するとき、ヒットロールのダイス1個とウーンズロールのダイス1個をリロールできる。

または

強化 2

指示電流ウェハー

事前に規定されていた戦略数値情報に基づき、必要が生じたならば、この装置の所持者は恭しい動作でプラスチック製の筐を割り、中に納められていたデータウェハーを己の強化器官受容体に挿入する。一度挿入されたならば、神聖なる原動力のうねりに満たされ、精神考算機には過剰なまでのデータが渦巻き、信仰篤き同輩たちの精神へと流れ込んでいく。こうしてデータ啓示の瞬間に刺激を受けた、万機神の忠実な信徒は、超人的な正確さと効率で犠牲者を撃ち倒していくのである。

バトル中1回限り、装備者が属するユニットが射撃を宣言する際、このアビリティを発動してもよい。その場合、そのフェイズの終了時まで、装備者が属するユニット内の兵が装備している射撃武器は【精密攻撃】アビリティを持つ。

副次目標

自軍は『収集調査』の副次目標を使用する。この副次目標は『聖なる装置』に変更してもよい。

副次目標 1

収集調査

隠された技術遺産の噂が、機械神の下僕たちをこの地へと導いた。だが一帯には不心得者たちが群がっている。このような状況下で、貴重な技術の眠る位置を速やかに特定し、畏敬の念と共に回収し、そして安全な場所まで運ばなければならない。

第2バトルラウンドと、以後のバトルラウンドの自軍側指揮フェイズ終了時にD6を1個ロールせよ。自軍が確保している作戦目標マーカー1個につき、このロールは+1の修正を受ける。ロール結果が7+であれば、貴重技術遺産の断片を発見し、自軍は4VPを獲得する。

この副次目標によって自軍が獲得できるVPは、最大12点までである。

または

副次目標 2

聖なる装置

万機神の祝福を受けた聖なる兵器と、それらを戦場に導く上位司祭の命は何としてでも守らねばならない。そのために、数え切れぬほどの万機神の下僕を犠牲にしたとしても、それはこのサイボーグ労役者にとっては、大義の為に命を捧げるとの特権を享受したことになるのだ。

このバトル終了時、以下の処理を行なう：

- 自軍側ウォーロードが撃破されていない場合、自軍は4VPを獲得する。
- 自軍側オナガー・デューンクローラー・兵が撃破されておらず、半壊状態でもない場合、自軍は4VPを獲得する。
- 自軍側オナガー・デューンクローラー・兵が撃破されていないが、半壊状態である場合、自軍は2VPを獲得する。

策略

以下の策略を使用できる：

報復コード

ヴェラスク・アルファ中隊 - 戦略的機動

この技術司祭の強化器官の基本設計部分には、復讐に満ちたサブルーチンが組み込まれている。このため本人が死を迎えた場合には、粛清コードが広範囲に送信され、忠実なる者たちが殺害者を狩りたてるように命令が発せられる。

タイミング：任意のフェイズ中。

対象：敵兵の攻撃によって撃破されたばかりの自軍側テックプリースト・兵1体。その兵が撃破されたばかりであっても、その兵に対してこの策略を発動できる。

効果：そのバトル終了時まで、自軍側帝国技術局・兵が、その敵ユニット内の兵を対象に攻撃を行なう場合、ヒットロールの出目1をすべてリロールする。

反応フィールド層

ヴェラスク・アルファ中隊 - 戦闘戦術

この単発式シールド蓄電器は、飛来する敵の砲撃を自動感知して起動し、所持者の周囲に防御力場を発生させた後、火花を上げながら燃え尽きる。

タイミング：敵軍側射撃フェイズ中または白兵戦フェイズ中、敵ユニットが攻撃対象を選択した直後。

対象：攻撃側ユニットによる1回以上の攻撃の対象に選ばれた自軍側テックプリーストあるいはスキタリ・ユニット1個。

効果：そのフェイズ終了時まで、その自軍側ユニット内の兵は【スペシャルセーブ値】4+を得る。

逆進型照準装置

ヴェラスク・アルファ中隊 - 戦略的機動

文字通り後頭部に移植された眼球インプラントや、高度な遮蔽照準サブルーチンにより、この部隊は戦闘から退却した状態でも、恐るべき正確さで敵に制圧射撃を行なうことができる。

タイミング：自軍側移動フェイズ中、自軍側テックプリースト・ユニットが退却移動を完了した直後。

対象：その退却移動をしたテックプリースト・ユニット。

効果：そのターンの終了時まで、そのユニットはこのターン中に退却を行っていたとしても射撃を行なうことができる。

機関整備師ヴェラスク

移 6" 耐 4 防 3+ 傷 3 統 7+ 確 1
 スペシャルセーブ値 5+



コンバットパトロール・データシート

機関整備師は、反応炉や戦車、航空艦など、〈帝国〉の保有する機械類の多くの保守点検を担っている。機関整備師ヴェラスクは、〈帝国〉の兵器の機械精霊と天与の才能で繋がることができ、さらに戦闘の際には呵責なく残虐さを発揮することができることから、同輩の技術司祭たちからも大いに敬意を集めている。

射撃武器	射程	回	射	攻	貫通	ダ
メカニカス・ピストル [全心全意、ピストル]	12"	1	3+	6	-1	1
白兵戦武器	射程	回	接	攻	貫通	ダ
万機神の斧	白兵戦	3	4+	6	-2	2
サーボアーム [追加攻撃]	白兵戦	1	4+	6	-2	2

指揮官

この兵は以下のユニットに合流できる：スキタリ・レンジャー

アビリティ

コア：指揮官

機関整備師：この兵が1個以上の味方帝国技術局・ビークル・ユニットの3mv以内にいる間、この兵が指揮官としてユニットを率いていなければ、この兵は『単独作業員』アビリティを持つ。

万機神の祝福：自軍側指揮フェイズ中、この兵から3mv以内にいる味方帝国技術局・兵を1体選択せよ。選択された兵は、受けているダメージを最大D3ポイント回復する。同一の指揮フェイズ中に同じ兵をこのアビリティの対象として選択できるのは、1回限りである。

属性キーワード：インファントリー、キャラクター、テックプリースト、帝国、エンジンシニア、ヴェラスク

陣営キーワード：帝国技術局

スキタリ・レンジャー

移 6" 耐 3 防 5+ 傷 1 統 7+ 確 2
 スペシャルセーブ値 6+



コンバットパトロール・データシート

レンジャーは獲物が死すその時まで、何ヶ月でも何年でもその足跡を追い続ける。彼らは古風な長銃身のガルヴァニックライフルを装備しており、エネルギーが充填されたその弾丸は命中とともにまばゆい爆発を起こす。そしてその跡に焦げ付いた残骸が残される中、レンジャーたちは既に次なる獲物に照準を定めているのだ。

射撃武器	射程	回	射	攻	貫通	ダ
メカニカス・ピストル [全心全意、ピストル]	12"	1	4+	6	-1	1
アークライフル [ビークル特効 4+、全心全意、ラビッドファイア 1]	30"	1	4+	8	-1	D3
ガルヴァニックライフル	30"	2	4+	4	0	1
トランスウラニック・アルケブス [ヘヴィ、精密攻撃]	36"	1	4+	7	-2	D3
白兵戦武器	射程	回	接	攻	貫通	ダ
アルファコンバットウェポン	白兵戦	2	4+	5	-1	1
クロスコンバットウェポン	白兵戦	1	4+	3	0	1

アビリティ

コア：斥候 6mv

陣営：命令教条

属性キーワード：インファントリー、バトルライン、帝国、スキタリ、レンジャー

陣営キーワード：帝国技術局

カタフロン・デストロイヤー

移 **5"** 耐 **6** 防 **3+** 傷 **3** 統 **7+** 確 **1**
6+ **スペシャルセーブ値**



コンバットパトロール・データシート

彼らの生体機械的構造は機動力に優れた重火器プラットフォームとして運用することが可能であり、その機体には謎めいた巨砲に加え、近距離防衛用の兵装も搭載されている。彼らの弾道サブルーチンはあらかじめプログラムされた戦闘プロトコルとは独立して動作するため、敵の破壊を柔軟に行うことが可能となっている。

射撃武器	射程	回	射	攻	貫通	ダ
コグニス・フレイマー <small>【遮蔽無効、噴射】</small>	12"	D6	-	4	0	1
ヘヴィ・グラヴキャノン <small>【ビークル特効 2+】</small>	30"	4	4+	6	-1	2
▶ カタフロン・プラズマカルヴァリン - 通常	36"	4	4+	7	-2	1
▶ カタフロン・プラズマカルヴァリン - 最大出力 <small>【暴発】</small>	36"	4	4+	8	-3	2
フォスフォール・ブラスター <small>【遮蔽無効、ラビットファイア 1】</small>	24"	1	4+	5	0	1

白兵戦武器	射程	回	接	攻	貫通	ダ
クロスコンバットウェポン	白兵戦	2	4+	5	0	1

▶ この武器で攻撃対象を選択する前に、使用する能力値を1つ選択せよ。

属性キーワード：インファントリー、帝国、カタフロン、デストロイヤー

アビリティ

無し。

陣営キーワード：
帝国技術局

オナガー・デュークロウラー

移 **8"** 耐 **10** 防 **2+** 傷 **11** 統 **7+** 確 **3**
4+ **スペシャルセーブ値**



コンバットパトロール・データシート

オナガー・デュークロウラーは柔軟な装備選択により、航空機編隊を爆散させたり、まばゆいエネルギービームによって敵精鋭歩兵部隊を原子にまで分解することができる。この多用途重火器プラットフォームには十分な防備が施されており、危険な障害物も多脚推進機構によって乗り越えるため、スキタリ部隊に随伴することが可能である。

射撃武器	射程	回	射	攻	貫通	ダ
コグニス・ヘヴィスタバー <small>【ラビットファイア 3、連続命中 1】</small>	36"	3	4+	4	0	1
ダイダロス・ミサイルランチャー <small>【飛行特効 2+】</small>	48"	1	4+	10	-2	D6+1
イカルス・アレイ <small>【飛行特効 4+、ツインリンク】</small>	48"	6	4+	8	-1	2

白兵戦武器	射程	回	接	攻	貫通	ダ
デュークロウラーの脚部	白兵戦	3	4+	6	0	1

ダメージ：【負傷限界】残量 1-4

この兵の【負傷限界】残量が1-4である間、この兵が攻撃を行なう際、その攻撃のヒットロール結果は-1の修正を受ける。

アビリティ

コア：恐るべき最期 D3

陣営：命令教条

属性キーワード：ビークル、ウォーカー、帝国、スキタリ、オナガー・デュークロウラー

陣営キーワード：
帝国技術局